#### (別紙様式2)

### 令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名: 北海道

農業委員会名:木古内町農業委員会

#### Ⅰ 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

#### 1 農業の概要

単位:ha

						<u> </u>
						-1
	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	557	425				982
経営耕地面積	254	286				540
遊休農地面積						
農地台帳面積	566	586	527		59	1,152

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
数	67
農家数	34
家数	33
業農家数	22
主業農家数	2
l業的農家数	9
	農家数 家数 業農家数 主業農家数

**•	農林業センサスに基づいて記入

	農業者数(人)
農業就業者数	88
女性	41
40代以下	16

※ 農林業センサスに基づい て記入。

	経営数(経営)
認定農業者	24
基本構想水準到達者	_
認定新規就農者	_
農業参入法人	_
集落営農経営	_
特定農業団体	_
集落営農組織	_

<sup>※</sup>農業委員会調べ

#### 2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

		定数	実数	
農業委員	数	10	10	
認知	<b>三農業者</b>		7	
認定	豊業者に 準ずる者	_		

農業委員

農業	委員数	10	10
	認定農業者		7
	認定農業者に準ずる者	_	
	女性	_	2
	40代以下	_	
	中立委員		1
. +	1 - 11.44 2 = +h )	1.7 - 1 1 1	노숙사

任期満了年月日 R 5 年 7 月 19

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	_	_	

\*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

#### Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

#### 1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	3月現在)	982ha	788ha	80.24%
課	題	認定農業者への集積を推進 手の減少が懸念される。	しているが、担い手の高齢値	とが進んでいるため、受け

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

#### 2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
38ha	41ha	2ha	107.89%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業委員会や関係機関等を中心に、営農縮小や離農情報等を迅速に把握し、認定農業者等へ農地の集積を図る。
活動実績	農業関係機関との連携により、営農縮小等の情報を把握し、認定農業者を中心とした担い手に農地の利用集積を図ることができた。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	関係機関との連携により、計画以上に集積が図られた。
活動に対する評価	本年は、合意解約後の賃貸契約があったため、目標面積の計画を上回っているが、それ以外は、概ね計画どおり実施できている。今後も一層の利用集積を図る必要がある。

# Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

		30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
新規参え	人の状況	0経営体	0経営体	0経営体
課題		農業者の高齢化や農業後 り、新規就農者対策を強化	後継者の不足により、地域の としていく必要がある。	農業を担う者が減少してお

<sup>※</sup> 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

#### 2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)	
1経営体	0経営体	0%	

- ※1 参入目標は、活動計画に記載した参入者数を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	関係機関と連携し新規就農者の参入を促進する。
活動実績	関係機関との連携を図り、農地の賃貸、売買等の情報提供など、利用集積に向けた活動を行った。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	新規参入目標数値は、低い設定となっているが、現状での目標数値は妥当と判断 している。
活動に対する評価	新規受入はなかったが、引き続き受入体制の整備に努める。

### IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
(令和3年3月現在)		982ha	0ha	0.00%
課題				

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)		
— ha	— ha	— %		

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

<u> </u>								
	措置の内容	調査員数	汝(実数)	調査実施	5時期	調査結果取り	まとめ時期	
\	農地の利用状況	_		_		_	-	
活動	調査	調査方法			_			
計画	農地の利用意向 調査	調査実施時	周查実施時期 一					
	その他の活動							
	農地の利用状況	調査員数(実数)		調査実施	<b>西</b> 時期	調査結果取り	まとめ時期	
	調査							
活	農地の利用意向	調査実施時	期	調査結果取り	まとめ時期			
動		第32条第	1項第1号	第32条第1	項第2号	第33	条	
実績	調査	調査数:	筆	調査数:	筆	調査数:	筆	
旭		調査面積:	ha	調査面積:	ha	調査面積:	ha	
	その他の活動	日常業務の	中で農地利用	月状況等の確認	を行った			

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	_
活動に対する評価	

## V 違反転用への適正な対応

#### 1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和3年	3月現在)	982ha	0ha
課	題	無し	

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入 ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

#### 2 令和2年度実績

実	績①	増減(B-①)
	0ha	0ha

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農業委員が担当地区を日常的に巡回し、違反転用の早期発見と未然防止に努めるとともに、農地パトロールを実施する。	
活動実績	7月29日に農業委員全員による農地パロールを実施し監視を行った。	
活動に対する評価	違反転用の発生はなかった	

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

# VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 1件、うち許可 1件及び不許可 件)

点	点検項目			具体的な	内容		
事実関係の確認		実施状況 是正措置	事務局で現地調査を行い、申請書類の内容審査 -				
総会等での	実施状況		事務局の説明後	事務局の説明後、審査基準に基づき全体で審議			
松云寺(0)	<b></b>	是正措置	_	_			
			申請者へ総会等での指摘や許可条件等を 説明した件数		等を	0件	
申請者への審認の通知	議結果	実施状況	不許可処分の理由の詳細を説明した件数		件数	0件	
		是正措置	_				
審議結果等の	小小丰	実施状況	議事録を縦覧に供している				
(古成和不守)	<i>Y</i> A X	是正措置	_	-			
	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から 25日	処理期間(平均)	25日	
処理期間	是	正措置	_			_	

### 2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 0件)

点検項目			具体的な内容				
事実関係の確認		実施状況	_				
		是正措置	_				
総会等での審議		実施状況	_				
		是正措置	_				
審議結果等の公表		実施状況	_				
		是正措置	_				
処理期間	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から 日	処理期間(平均)	目	
	是正措置		_				

点検項目		実施状況					
	管内の農地所有適格法人数					2法人	
	3	うち報告書提出農地所有適格法人数			0法人		
	3	うち	ち報告書の督促を行った農地所有適格法人数			2法人	
		ĺ	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数			0法人	
農地所有適格法人からの報告に ついて		うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		2法人			
			提出しなかった理由 失念してい		失念していたため		
			対応方針		その旨の指導を継続的に行う		
農地所有適格法人の状況につい		農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員 会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人 数			法人		
7			対応状況				

#### 4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容		
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 28件	公表時期 令和3年1月	
		情報の提供方法:農業委員会だよりに掲載		
	是正措置			
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 30件	取りまとめ時期 令和3年4月	
		情報の提供方法:農地の権利移動・賃貸情報等調査により情報提供		
	是正措置			
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積		
		データ更新:総会終了後、随時情報の更新を行っている		
		公表:全国農地ナビにおいて公表している		
	是正措置			

※その他の事務 上記ⅡからVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

# Ⅲ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

		〈要望·意見〉					
		なし					
	農地利用最適化等に関する事務	〈対処内容〉					
		〈要望・意見〉					
		なし					
	農地法等によりその権限に属され た事務	〈対処内容〉					
ļ	※ II~VIの事務について、活動を						
VIII	Ⅷ 事務の実施状況の公表等						
1	総会等の議事録の公表						
	HPに公表している	その他の方法で公表している					
		農業委員会事務局にて縦覧					
2	2 農地等利用最適化推進施策	の改善についての意見の提出					
	意見の提出件数	件					
	提出先及び提出した						
	意見の概要						
	<u> </u>						
5	3 活動計画の点検・評価の公え	長 ·					
	HPに公表している	その他の方法で公表している					